

## 平成29年度 年度初めのご挨拶

( 第五地区福祉協議会 会長・企画委員長・福祉部長 )



第五地区福祉協議会  
会長 杉山 武夫  
( 七日町区 )

昨年四月より地域の皆様に支えられ、励まされて会長の任務が一年を過ぎました。地区の高齢化も年を追うごと高まっていく中、家に閉じこもりがちな人が年々増加の傾向にあり、孤立防止の手立てとして気軽に集まる場所作りをと、「仲間づくり」、「元気になろう」、「生きがいをもとう」を主軸に各地区区長、民生委員さんを中心に九地区に高齢者いきいきサロンが発足しました。

ミニ体操、音楽、折紙等々で楽しく遊び活発に活動し、生き生きした行動が何よりも大切であると感じました。今以上に第五地区の活性化をするには、中高齢者の行動が何よりも大切であり、一人暮らし、家に閉じこもり、テレビと生活するのでは病気となり、体力も落ちてどうする事も出来なくなってしまう。中高齢者の活性化に向けて、地区の皆さんと手を取り合い、誰でもが声を掛け合い、助け合い、元気なまちづくりが出来るよう努力し進めて行こうと考えています。今後共、ご協力、ご理解をいただきますようお願いします。



第五地区福祉協議会  
企画委員長 鈴木 岩男  
( 上屋敷区 )

昨年度に続き平成29年度も、第五地区福祉協議会企画委員長の職務を担当させて頂く事となりました。昨年度は初職務であり、十分に理解した職務遂行が出来ず反省しております。

今年度は長年の検討課題でありました「小地域福祉ネットワーク活動(見守り実施)」に向けた検討を事業計画と致しました。各区の民生児童委員・各区長委員の皆様と平成30年度からの実施に向けた検討会を予定しておりますので、今後ともよろしく願いいたします。検討結果によっては、地区の皆様にも「見守り活動支援者」としての活動をお願いするかも知れませんので宜しくお願いします。

また、昨年度に続き高齢者いきいきサロン交流会を実施する事となりました。開催にあたり関係の皆様には準備をお願いすると共に、多くの皆様のご参加をお待ちしています。



第五地区福祉協議会  
福祉部長 松井 秋文  
( 上屋敷区 )

福祉部では、高齢者の輪投げ、スカットボール大会や地域児童との交流を通じ、第五地区の皆様同士が楽しく触れ合えることを目標に活動していきますので、多くの皆様のご参加、ご協力を宜しくお願いします。

以上